

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造			
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります	主管課・係	課	係
基本計画(施策)	1-2-7	・克雪・利雪・親雪の推進と充実		建設課	管理係
				健康福祉課	社会福祉係
				商工観光課	商工振興係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が、冬期間でも安全安心な生活ができるライフラインの維持管理と、充実した居住環境の整備が図られている。</p>																																																						
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①冬期間でも安全安心に暮らせる町道路線の維持管理。 ②除雪オペレーターの育成。 ③除雪ネットワーク登録事業者を活用した地域で支え合う高齢者世帯等の除雪支援。</p>																																																						
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 流雪溝整備延長</td> <td>m</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>7,209</td> <td>※7,209</td> </tr> <tr> <td>B 除雪ボランティア団体数</td> <td>団体</td> <td>74</td> <td>70</td> <td>158</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 流雪溝整備延長	m	7,209	7,209	7,209	※7,209	B 除雪ボランティア団体数	団体	74	70	158	70	C						D						<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>整備目標を既に達成しているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>計画箇所の整備が完了しているため。</td> </tr> <tr> <td>B ① 大きく上回った</td> <td>登録事業者が再登録(更新)しているほか、新たな登録者も増えているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>除雪ネットワーク事業が安定しているため。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	整備目標を既に達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。	B ① 大きく上回った	登録事業者が再登録(更新)しているほか、新たな登録者も増えているため。	① 既に目標クリア	除雪ネットワーク事業が安定しているため。	C				D			
			単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度																																																
	実績値	目標値		実績値	目標値																																																		
A 流雪溝整備延長	m	7,209	7,209	7,209	※7,209																																																		
B 除雪ボランティア団体数	団体	74	70	158	70																																																		
C																																																							
D																																																							
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																				
A ③ ほぼ目標値どおり	整備目標を既に達成しているため。	① 既に目標クリア	計画箇所の整備が完了しているため。																																																				
B ① 大きく上回った	登録事業者が再登録(更新)しているほか、新たな登録者も増えているため。	① 既に目標クリア	除雪ネットワーク事業が安定しているため。																																																				
C																																																							
D																																																							
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者との委託契約により、冬期間の安全な道路交通の確保に向けた除排雪の実施。 ・老朽化した除雪機械の更新。 ・除雪オペレーターを確保するための支援制度の活用。 ・高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築するための窓口整備と、除雪ネットワーク登録者を活用した除雪支援の実施。 																																																						
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は例年にない少雪から大きな混乱もなく、安全な道路交通や生活環境が確保された。 																																																						

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間でも安心して暮らせる、生活環境の整備が図られた。 ・「除雪オペレーター育成支援事業」により、将来を担う除雪オペレーターの育成が図られた。 ・各地域の除雪ネットワーク登録者に除雪作業を委託し、高齢者世帯等の円滑な除雪作業を支援した。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の降雪は局地的に集中する傾向があり、除雪対応の遅れや経費の増大が懸念される。 ・路線によっては十分な雪押場が確保できない。 ・永続的に安定した除雪体制を構築できるよう、長期的な視点で立って除雪オペレーターを育成する必要がある。 ・高齢者世帯等の増加に対応する、除雪支援体制の維持。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>冬期間でも安心して暮らせるための除雪体制の維持と、地域で支え合う除雪体制の充実。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気象条件に起因する大雪等、緊急時の効率的な除雪体制を構築する。</td> <td>除雪事業者や除雪ネットワーク登録事業者の相互連携を図る。</td> </tr> <tr> <td>担い手となる除雪オペレーターを育成し、将来的に安定した除雪体制を確保する。</td> <td>除雪オペレーター育成支援事業の継続で、担い手の育成を支援する。</td> </tr> <tr> <td>除雪機械の老朽化による維持管理費の増加</td> <td>交付金等を活用し、除雪機械を計画的に更新する。</td> </tr> <tr> <td>除雪ネットワーク事業の充実で、地域で支え合う除雪体制を強化する。</td> <td>事業の役割や待遇等の情報を発信し、登録事業者の増加を図る。</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	気象条件に起因する大雪等、緊急時の効率的な除雪体制を構築する。	除雪事業者や除雪ネットワーク登録事業者の相互連携を図る。	担い手となる除雪オペレーターを育成し、将来的に安定した除雪体制を確保する。	除雪オペレーター育成支援事業の継続で、担い手の育成を支援する。	除雪機械の老朽化による維持管理費の増加	交付金等を活用し、除雪機械を計画的に更新する。	除雪ネットワーク事業の充実で、地域で支え合う除雪体制を強化する。	事業の役割や待遇等の情報を発信し、登録事業者の増加を図る。
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
気象条件に起因する大雪等、緊急時の効率的な除雪体制を構築する。	除雪事業者や除雪ネットワーク登録事業者の相互連携を図る。										
担い手となる除雪オペレーターを育成し、将来的に安定した除雪体制を確保する。	除雪オペレーター育成支援事業の継続で、担い手の育成を支援する。										
除雪機械の老朽化による維持管理費の増加	交付金等を活用し、除雪機械を計画的に更新する。										
除雪ネットワーク事業の充実で、地域で支え合う除雪体制を強化する。	事業の役割や待遇等の情報を発信し、登録事業者の増加を図る。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	除雪事業	建設課	目的	冬期間の安全・安心な道路交通を確保する。				
			概要	除雪事業者との委託契約により、冬期間の安全安心な道路交通確保に向けた除排雪を行う。				
			成果	冬期間でも安心して暮らせる生活環境が整備された。				
		管理係	問題	除雪オペレーターの確保と除雪機械の維持・支援				
			対策	除雪オペレーター育成支援事業による担い手の確保と、保証制度の運用				
			事業費	153,515	94,800	300,000	221,390	-
02	除雪ネットワーク 事業(窓口整備)	建設課	目的	高齢者世帯等の円滑な除雪体制を構築する。				
			概要	各地域に支援窓口を整備し、高齢者世帯等の除雪作業を支援する。				
			成果	除雪ネットワーク登録事業者の連携強化と、円滑な除雪作業を支援した。				
		管理係	問題	除雪支援を必要とする、高齢者世帯の増加に対応する除雪支援体制の維持				
			対策	効率的な除雪計画の作成と、除雪ネットワーク登録者の加入促進を図る。				
			事業費	9,559	9,559	100,000	100,000	-
03	除雪ネットワーク 事業(高齢者世帯 等除雪支援)	健康福祉課	目的	冬期間における高齢者世帯等の安全確保と福祉の増進を図る。				
			概要	高齢者世帯等の除雪作業に要する費用の一部を助成する。				
			成果	除雪作業や落雪による事故の防止につながり、冬期間の安全安心が確保された。				
		社会福祉係	問題	除雪支援が必要な高齢者世帯等の増加に対する、安定した除雪支援の確保				
			対策	除雪ネットワーク事業への登録を促進する。				
			事業費	1,003	1,003	18,420	18,420	-
04	除雪機械整備事 業	建設課	目的	除雪作業の円滑化と冬期間の安全安心な交通を確保する。				
			概要	老朽化した除雪機械を更新して機動力を強化し、冬期間の安全・安心な交通を確保する。				
			成果	交付金等を活用し、館岩地域の除雪機械1台(14t級)を更新した。				
		管理係	問題	シーズン中の除雪機械の故障等による、除雪作業への影響				
			対策	交付金等を活用しながら、計画的に除雪機械を更新する。				
			事業費	63,664	6,134	36,300	1,031	-
05	除雪オペレーター 育成支援事業	商工観光課	目的	町内事業所におけるオペレーターの育成を支援し、町民の安全安心を確保する。				
			概要	町内事業所及び高齢者世帯等除雪支援事業所が行う除雪オペレーター育成に係る経費を支援した。				
			成果	2事業所(2名)の除雪オペレーターの育成が図られた。				
		商工振興係	問題	除雪オペレーター育成に係る継続的な支援体制の維持。				
			対策	県制度「福島県除雪オペレーター育成支援事業補助金」をふまえた支援制度の見直し。				
			事業費	105	105	348	348	-
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			227,846	111,601	455,068	341,189	-	-